

令和3年度総会資料に関する質問への回答

【R3予算案について】

Q1：事務費の備品消費費が前年度決算で3,500円程の超過に対して+50,000円となった理由を教えてください。

A1：コロナ禍で文書配布が増え、事務用品等の拡充が必要。また、コロナ対策品の拡充が必要となる可能性があるため

Q2：事務費の役員旅費（交通費）が-80,000円になっている理由を教えてください。

A2：研修等中止になる可能性が高いため

Q3：成人教育費の会員研修費が-120,000円になっている理由を教えてください。

A3：研修等中止になる可能性が高いため

Q4：母親委員会が+80,000円になっている理由を教えてください。摘要欄にははおやオリンピック等の記載がありますが、半日開催になったこともあり、また中止の可能性も考えるのであれば本来減額なのでは？

A4：例年は母親オリンピックの出費でしたが、去年は中止になりました。今年もどうなるかわからないため、母親オリンピック単体としては実質減額です。しかし、親子ふれあいの代わりとしての手形アート・ミニアルバムを今年も実施する可能性があるため全体としては増額

(手形アート・ミニアルバムは例年の親子ふれあいとは別物であるため、母親委員会からの支出)

Q5：広報委員会が+120,000円になっている理由を教えてください。

A5：例年は年3回程発行しておりました。しかし、去年は保護者が学校へ行く機会（親子ふれあいや参観）が減りました。そこで学校の様子などを少しでも保護者に伝えたいということで、発行回数を増やしており、増額

(去年は年3回の発行に加え、A両面印刷で4回発行したため予決算では-95980)

Q6：親子ふれあい活動費が-100,000円になっている理由を教えてください。

A6：中止になる可能性があるため減額

Q7：ボランティア活動費が-10,000円になっているのですが、にこにこライオンでは活動費として20,000円いただいております。どこで計上されているのでしょうか？

A7：ボランティアの活動費は学校が鳥栖市からの予算で支出しております。PTA会計からではありません。代表の方にご確認ください。

【R2決算について】

Q8：手形アート、ミニアルバムが母親委員会で計上されている理由について教えてください。

A8：手形アート・ミニアルバムの支出は親子ふれあいの変わりとして実施されていますが、親子ふれあいは実施されていないため、母親委員会からの支出としております。

Q9：広報委員会の決算額が+95,980円なので企画運営委員会での決議が必要ではなかったのですか？

A9：広報誌予算超過95,980円は例年通りの年3回分は予算内。追加の4回については予算外ですが、1回あたりの発行費用が5万円以下ですので企画運営委員会での決議は不必要と判断

(追加の発行は定例ではないため、参観の実施の様子見ながら発行)

頂いたご意見

- ・コロナ禍で、1年間のスケジュールが大変でしょうが、頑張ってください。無理に行おうとせず状況を見ながら事業を実行してください。  
→ ありがとうございます。状況を見ながらできる限り事業を実行したいと考えております。
- ・学校と親と一緒にあって児童のことを考えるPTAとして活動してください。  
→ 学校と連絡をとりながら活動していきます。
- ・コロナで生活様式が変わって、PTAも大変だと思います。良い習慣は守りつつ、新しい鳥栖小PTAを作って欲しいです。役員のみなさん頑張ってください。  
→ 新たな皆さんが関わりやすいPTAを作っていきます。
- ・コロナで今年も難しい状況と思いますが、PTA活動として、対策をしながら活動していく方向性でしょうか？  
→ 必要な対策を実施し、PTA活動や学校行事を実施していきたいと思っております。

たくさんの質問やご意見ありがとうございました。

昨年はコロナ禍で様々な行事が中止となりましたが、今年度は、行政や学校と打ち合わせを行いながら、様々な対策を実施し可能な限り中止とならないよう活動していきます。